

# 比例代表 近畿(定数 28) 総選挙

2議席から4議席回復へ全力

一緒に 政権交代で新しい政治を



比例名簿登載予定者—この人たちを国会へ

制度解説  
衆院選挙投票方法

比例代表は「日本共産党」と書きます  
小選挙区は「候補者の名前」で



近畿の新しい比例予定候補に  
たけやま彩子 党府女性部長

日本共産党は、衆院比例予定候補を追加発表。京都から近畿ブロックの予定候補者として、たけやま彩子（党府女性部長・ジェンダー平等委員会事務局長）を発表。

近畿ブロックでは、前回4議席から2議席へ残念な後退をしました。今回は、比例180万票を実現し、4議席回復へ、すでに発表されている4人と力をあわせて全力をあげます。

日本共産党京都府委員会は、以上の見解を発表しましたので紹介します。

■2020年冬号 号外 発行：日本共産党京都府委員会  
〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186

JCP サポーター京都  
公式 LINE  
がきました

魅力いっぱいのコンテンツを発信  
どこよりも早いイベント告知  
無料！  
トークで気軽に  
ご相談・問い合わせ



「しんぶん赤旗」日刊・日曜版  
京都民報をぜひお読み下さい  
申し込みは最寄りの党事務所まで

TEL075-211-5371

市民と野党の共闘で  
新しい政治を 日本共産党



コロナ危機のもとで、多くの国民が苦しんでいる今こそ政治の転換が必要です。日本共産党は、市民と野党の共闘をさらに前に進め、暮らしを支える新しい政治をめざします。

国民の苦難軽減に  
献身する党

日本共産党は、新型コロナウィルス感染症のもとで、暮らしや営業をめぐる切実な実態の解決のために全力をあげています。

「国民の苦難あるところ日本共産党あり」これが1922年の党創立以来、震災や豪雨・台風災害など、数々の災害で発揮されてきた日本共産党の立党の精神です。

共同の力で政治の  
異常なゆがみを正す党

「財界中心」「アメリカいいなり」の政治を大転換し、日本国憲法のとおりの「国民が主人公」の日本をつくろう——これが、日本改革の目標です。

日本共産党は、思想・信条の違いをこえ、当面する改革に賛成するすべての人々が力をあわせて国民多数の支持を獲得し、社会を変えるという立場です。

未来社会をめざす党



新型コロナ・パンデミックは、貧富の格差の拡大、地球的規模での環境破壊という、資本主義の存続が問われる大問題を明るみに出しています。多くの学者・識者の中でも「コロナ禍のもとで、誰もが資本主義は限界だと感じているのではないでしょうか」（山極寿一京都大学総長「しんぶん赤旗」6月4日付より）

資本主義をのりこえ、すべての人間の自由で全面的な発展を可能にする未来社会をめざす日本共産党が注目されています。

# 本気の野党共闘を実現し、**日本共産党** 今度の総選挙で、政権交代をめざします

「安倍政権の継承」を最大の看板に誕生した菅政権。しかし、内政、外交、政治モラル、そして新型コロナ対応——どの点をとっても、「安倍政治」の行き詰まりは明らかではないでしょうか。

さらに、日本学術会議から推薦された新会員6名を菅首相が前代未聞の任命拒否。憲法も法律も無視する菅政権の危険な姿が、早くも明らかになりつつあります。

## コロナ危機から命とくらし守る政治を

菅首相は、「自助、共助、公助」を繰り返し強調しています。「自分のことは自分で助ける」という新自由主義では、この社会はもはや立ち行きません。

いま日本の政治に求められているのは、「安倍政治」の継承ではなく「安倍政治」が残した「負の遺産」の一掃であり、この政治を根本から転換することです。

力をあわせて、新自由主義を終わりにし、国民の暮らしを守り、良くする新しい政治をつくりましょう。

日本共産党は、医療や介護などケアに手厚い社会。8時間働けばまともに暮らせる社会。お金の心配なく学び、子育てできる社会。危機に強い経済。文化・芸術の尊重。ジェンダー平等の実現などを提案。市民と野党の共闘を広げ、次の総選挙で「安倍政治」の「継承・発展」をかかげる菅政権を終わらせ、新しい政治をつくるために全力をあげます。

## 憲法9条を守り、緊急に消費税5%減税を



### “現実的な目標として見えてきた”

日本共産党は、首相指名選挙で立憲民主党の枝野代表に投票。ほかの野党とあわせ、衆議院では134票、参議院では78票が投じされました。

野党が相互支援、政権交代の決意で共闘し、衆議院でプラス100議席を獲得すれば政権交代が可能です。

そのことが現実的な目標として見えるところまで進んでいます。

## 日本共産党の躍進で 希望のもてる新しい政治を

新型コロナ危機のもとで、暮らしの支援を急ぎ、富裕層、大企業の応分の負担で、消費税5%減税を急ぎ経済の土台をたてなおすべきです。

日本共産党は、そのためにも「財界中心」「アメリカいりなり」のゆがんだ政治を正すことをきっぱり主張。同時に、野党共闘の勝利のために全力を挙げています。

この日本共産党の躍進こそが、野党共闘で政権交代を実現し、新しい政治をつくる力です。